



平成 29 年 8 月 17 日
釜石シーウェイブス RFC

2017 年度夏季夏合宿 総括

1. ゼネラルマネージャー 桜庭 吉彦

日頃より釜石シーウェイブスをご支援頂き、ありがとうございます。

またこの度は、皆様のご協力により 8 月 4 日(金)~8 月 12 日(金)までの期間、東京、鹿島で夏合宿を行うことが出来ました。宿泊先の新日鐵住金代々木倶楽部、鹿島製鐵所人材育成センターの皆さんには大変お世話になりました。

試合の方は NEC グリーンロケッツ 12 対 31、IBM ビックブルー 36 対 7、日野自動車レッドドルフィンズ A チーム 34 対 7、B チーム 7 対 12 という結果になりました。今まで積み重ねてきた良いプレーも沢山ありましたが、最終戦の日野自動車との試合ではラグビーの試合で大切な部分を再認識するいい機会となりました。

シーズン開幕まであと 1 カ月、改めて「やり切る覚悟」を持ち、チーム強化を進めて参ります。今後ともご声援宜しくお願い致します。

2. ヘッドコーチ 小村 淳

今回のキャンプは、開幕に向けてのベースラグビーがどれだけチームで遂行できるか、セットピースがどれだけ NEC、日野に通用するかなどが目的とした位置づけで行いました。新たな選手(スーパーラグビー選手)も 2 名合流し、チームビルディングやミーティング等で選手スタッフでもワンチームなる時間でもありました。試合では成長した選手も多く、NEC/IBM 戦では手応えを感じていたと思います。良い内容の後の試合になった日野戦では、規律が守れず前半でペナルティーを 10、ハンドリングエラー 7 と自滅する内容でした。セットピースも敵陣でのラインアウトの獲得率も低く攻撃する機会を失う内容でした。私としても日野戦までのヘッドコーチとしての準備が良くなかったと反省させられた試合でした。今回のキャンプでポジティブなことを更にレベルアップし、課題の規律やセットピース、試合前の準備をしっかりとプランニングし開幕に挑みたいと思います。今回のキャンプにあたり、選手の職場や家族の皆様にご時間を頂いて感謝いたします。そして宿泊先の代々木倶楽部、鹿島人材育成センターの関係者の皆様にご豪華な食事、施設を提供して頂き有難うございました。関係各所からの差し入れも沢山頂き合わせてお礼申し上げます。開幕戦に向け、皆様のご期待に応えるようにチーム一丸となって精進してまいります。

3. キャプテン 須田 康夫

この度、東京と鹿島で夏合宿をするにあたり、多大なる御支援とご協力を頂きました皆様に大変感謝申し上げます。

暑い気候の中での練習や試合を経験することのできない我々にとって、間もなく開幕するトップチャレンジリーグに向けて良い準備が出来た合宿となりました。シーズンでは見ていて楽しいラグビーをお見せ致しますので楽しみにしててください。

今合宿でご尽力頂いた皆様に心より感謝申し上げます。



メンタルセミナー



トレーニング①



トレーニング②



トレーニング③



NTT コミュニケーションズ合同トレーニング①



NTT コミュニケーションズ合同トレーニング②